

H-IIAロケット15号機による温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」  
及び小型副衛星の打上げ結果について(速報)

平成21年 1月28日

三菱重工業株式会社

独立行政法人 宇宙航空研究開発機構

<説明者>

三菱重工業株式会社

名古屋航空宇宙システム製作所

技監・技師長

前村 孝志

独立行政法人

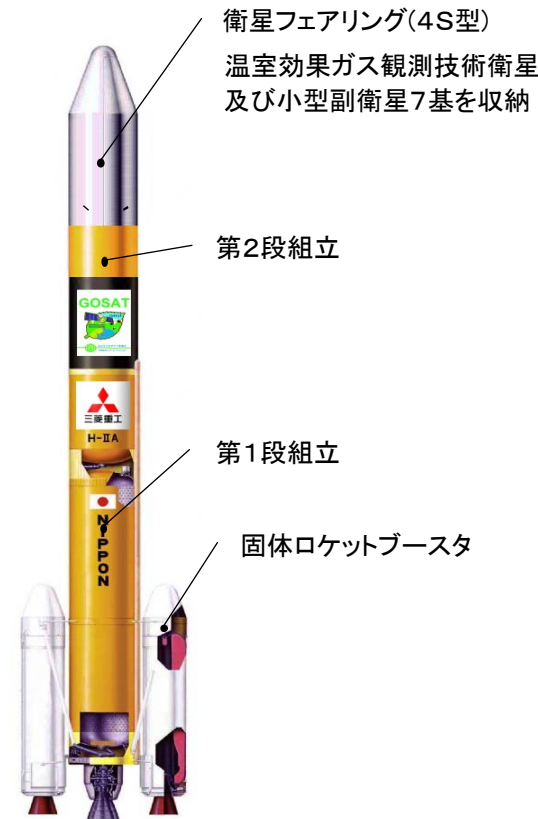
宇宙航空研究開発機構

鹿児島宇宙センター所長

園田 昭真

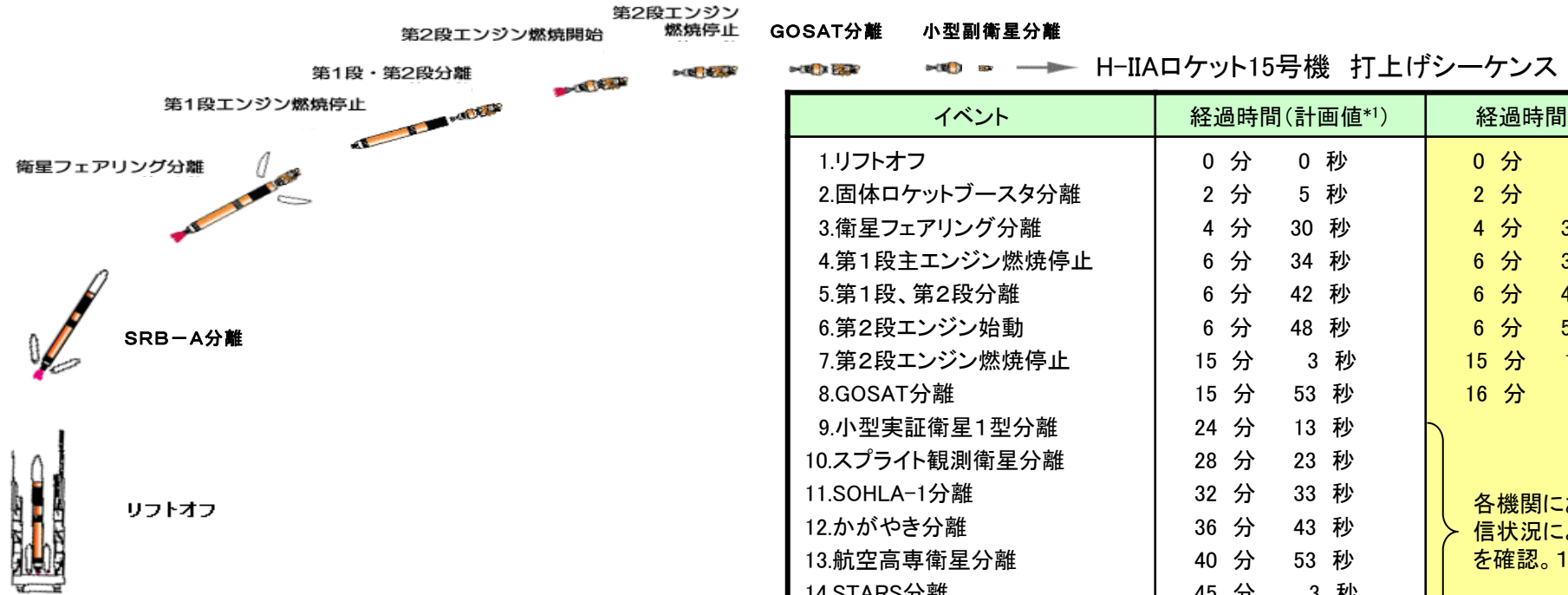
# 1. 打上げ結果概要

- MHI/JAXAは、平成21年1月23日(金)12時54分(日本標準時)、種子島宇宙センター吉信射点から、H-IIAロケット15号機を打ち上げた。
- H-IIAロケット15号機は予定されていた飛行経路を順調に飛行し、リフトオフから16分01秒後に温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」を所定の軌道に投入した。
- 打上げ能力の余裕を活用し、「まいど1号」など小型副衛星7基(4頁参照)の相乗り打上げを実施。各機関における衛星からの信号受信により、6基の分離を確認した。「かがやき」については、現在確認中。
- 今回は、民間移管後3回目の打上げであり、前2回と同様に、MHI/JAXAそれぞれが所定の役割分担のもと連携し、確実な打上げを実施した。
- 現在、フライトデータの詳細評価を実施中である。
- なお、打上げ日は当初1月21日と計画していたが、天候悪化が予想されることから打上げ日の再設定を行った。



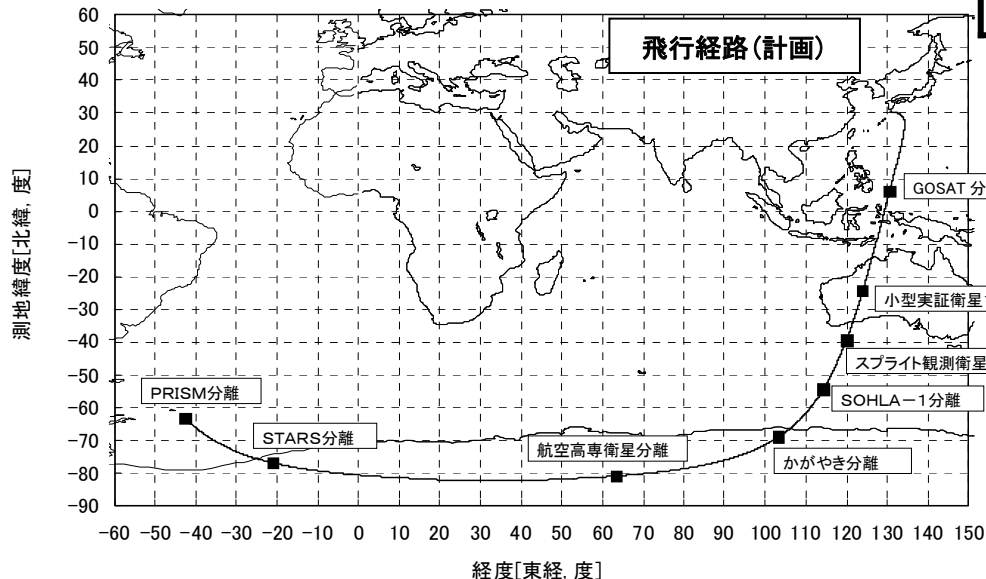
画像提供:三菱重工業株式会社

## 2. 打上げシーケンス及び飛行経路(計画および実績)



イベント	経過時間(計画値*1)	経過時間(実績値*1)
1.リフトオフ	0分 0秒	0分 0秒
2.固体ロケットブースタ分離	2分 5秒	2分 8秒
3.衛星フェアリング分離	4分 30秒	4分 35秒
4.第1段主エンジン燃焼停止	6分 34秒	6分 38秒
5.第1段、第2段分離	6分 42秒	6分 46秒
6.第2段エンジン始動	6分 48秒	6分 52秒
7.第2段エンジン燃焼停止	15分 3秒	15分 11秒
8.GOSAT分離	15分 53秒	16分 1秒
9.小型実証衛星1型分離	24分 13秒	
10.スプライト観測衛星分離	28分 23秒	
11.SOHLA-1分離	32分 33秒	
12.かがやき分離	36分 43秒	
13.航空高専衛星分離	40分 53秒	
14.STARS分離	45分 3秒	
15.PRISM分離	49分 13秒	

各機関における信号受信状況により6基の分離を確認。1基を確認中。



\*1) 計画値:実測データに基づく予測値、実績値:打上げ後のデータ評価を反映した値

### 温室効果ガス観測技術衛星(GOSAT)軌道投入結果

	計画値	フライト結果
遠地点高度 (km)	683.6	684.8
近地点高度 (km)	667.1	667.4
軌道傾斜角 (deg)	98.0	98.0

(注) 衛星(GOSAT)側から公表された軌道

【参考】「いぶき」より撮影した相乗り小型副衛星の様子

